



平成 17 年 2 月期

第 3 四半期業績の概況 (連結)

平成 17 年 1 月 19 日

上 場 会 社 名

株式会社リヒトラブ

(コード番号 7975 大証・名証 第二部)

(URL <http://www.lihit-lab.com>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 田中 経久

責任者役職・氏名 取締役経理部長 大内 高明

TEL(06)6946-2525

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

## 2. 平成 17 年 2 月期第 3 四半期業績の概況 (平成 16 年 3 月 1 日 ~ 平成 16 年 11 月 30 日)

## (1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(百万円未満切り捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
17 年 2 月期第 3 四半期	7,285	382	369	207
(参考) 16 年 2 月期	9,622	399	397	155

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17 年 2 月期第 3 四半期	11.31	
(参考) 16 年 2 月期	6.95	

(注) 当連結会計年度より四半期決算を実施しておりますので、前年第 3 四半期の実績及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

## [ 経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第 3 四半期における我が国経済は、民間設備投資が増勢を持続し厳しさの続く雇用情勢に持ち直しが見られるなど引き続き緩やかな回復を続けてはありますが、原油価格高騰に加えて好調であった輸出に陰りが見え、一部のデジタル関連企業に生産・在庫調整があらわれるなど先行き不透明な状況を呈しております。

このような状況のもと、当社グループは、創業の精神「良い品はお徳です」の原点である高品質で人に優しく環境に優しい新製品の開発を行うとともに、ユーザー・ディーラー向け各種キャンペーンの実施など積極的な営業展開を行って参りました。

主業務である事務用品におきましては、環境に配慮した E M M A (エマ) をトップ素材とする新ブランド「アバンティ(先進)」101 アイテムを展開し、コスト追求用「リクエスト」ではオフィス・パーソナル共用のスタックボックス、ワンランク上のステーションナリー「DMC (THE DESIGN MIND COMPANY)」ではクロス貼りの「トゥリーノステージ」88 アイテムを追加展開いたしました。メディカル商品におきましては、従来から展開しております外来用カルテフォルダーに 4 アイテムを追加するなど、ニーズの多様化に対応した商品開発を行い、商品力・営業力の強化を推進して参りました。

また、不動産賃貸は平成 16 年 8 月より大阪配送センター(旧大阪工場・物流センター)を賃貸稼働したのを始め、順調に推移いたしました。

この結果、当第 3 四半期における連結売上高は 7 億 2 千 5 百万円となり、経常利益は 3 億 6 千 9 百万円、四半期純利益は 2 億 7 百万円となりました。

## (2)財政状態（連結）の変動状況

(百万円未満切り捨て)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年2月期第3四半期	13,980	9,201	65.8	502.38
(参考)16年2月期	14,749	9,097	61.7	494.98

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切り捨て)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年2月期第3四半期	617	327	690	1,212
(参考)16年2月期	927	494	146	1,612

(注)当連結会計年度より四半期決算を実施しておりますので、前年第3四半期の実績は記載しておりません。

## [財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ4億円減少し、12億1千2百万円(24.8%減)となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期における営業活動による資金の増加は、6億1千7百万円となりました。これは、主として税金等調整前四半期純利益3億7千4百万円、減価償却費及び売上債権の減少などによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期における投資活動による資金の減少は、3億2千7百万円となりました。これは、主として生産及び物流効率化のための有形固定資産の取得によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期における財務活動による資金の減少は、6億9千万円となりました。これは、主として長期借入金の返済などによるものであります。

## 3.平成17年2月期の連結業績予想(平成16年3月1日~平成17年2月28日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	9,680	430	250

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 13円65銭

## [業績予想に関する定性的情報等]

当社グループの通期業績予想につきましては、当初予想(平成16年10月15日公表)から変更いたしておりません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

なお、平成16年12月に市場における価格競争力強化策の一環として、ベトナムに生産子会社を設立いたしました。当該事業は、平成17年10月からの本格稼働を予定しておりますので、当連結会計年度の業績に与える影響については軽微であります。

(添付資料)

連結貸借対照表

(単位:千円、単位未満切り捨て)

科目	期別		(参考)	
	当第3四半期 (平成16年11月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成16年2月29日)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%
流動資産				
1. 現金及び預金	1,212,135		1,612,762	
2. 受取手形及び売掛金	1,645,525		2,080,633	
3. たな卸資産	1,743,027		1,743,703	
4. 繰延税金資産	95,064		56,997	
5. その他	70,613		61,140	
6. 貸倒引当金	13,023		29,625	
流動資産合計	4,753,343	34.0	5,525,612	37.5
固定資産				
(1) 有形固定資産				
1. 建物及び構築物	3,607,054		3,554,401	
2. 機械装置及び運搬具	1,224,104		1,295,060	
3. 土地	2,929,461		2,929,461	
4. その他	429,560		467,820	
有形固定資産合計	8,190,180	58.6	8,246,744	55.9
(2) 無形固定資産	46,473	0.3	45,288	0.3
(3) 投資その他の資産				
1. 投資有価証券	756,648		664,298	
2. その他	246,167		339,360	
3. 貸倒引当金	12,515		71,516	
投資その他の資産合計	990,300	7.1	932,142	6.3
固定資産合計	9,226,954	66.0	9,224,174	62.5
資産合計	13,980,297	100.0	14,749,786	100.0

(単位:千円、単位未満切り捨て)

科目	期別	当第3四半期 (平成16年11月30日)		(参考) 前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成16年2月29日)	
		金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)			%		%
流動負債					
1. 支払手形及び買掛金		1,211,271		1,576,592	
2. 短期借入金		630,000		1,590,000	
3. 未払法人税等		124,748		46,006	
4. 賞与引当金		170,570		117,500	
5. その他		402,584		437,843	
流動負債合計		2,539,173	18.2	3,767,942	25.5
固定負債					
1. 長期借入金		500,000		100,000	
2. 繰延税金負債		403,425		354,135	
3. 退職給付引当金		948,118		985,543	
4. 役員退職慰労引当金		102,720		189,901	
5. 長期預り保証金		285,012		254,436	
固定負債合計		2,239,276	16.0	1,884,016	12.8
負債合計		4,778,450	34.2	5,651,959	38.3
(資本の部)					
資本金		1,830,000	13.1	1,830,000	12.4
資本剰余金		1,410,885	10.1	1,410,780	9.6
利益剰余金		5,918,063	42.3	5,867,558	39.8
その他有価証券評価差額金		190,334	1.4	135,243	0.9
自己株式		147,436	1.1	145,755	1.0
資本合計		9,201,847	65.8	9,097,827	61.7
負債・資本合計		13,980,297	100.0	14,749,786	100.0

## 連結損益計算書

(単位:千円、単位未満切り捨て)

科目	期別	当第3四半期 (自平成16年3月1日 至平成16年11月30日)		(参考) 前連結会計年度 (自平成15年3月1日 至平成16年2月29日)	
		金額	百分比	金額	百分比
売上高		7,285,897	100.0	9,622,453	100.0
売上原価		4,934,663	67.7	6,332,812	65.8
売上総利益		2,351,234	32.3	3,289,640	34.2
販売費及び一般管理費		1,968,837	27.1	2,890,017	30.0
営業利益		382,396	5.2	399,623	4.2
営業外収益		25,803	0.4	46,549	0.4
1. 受取利息		1,178		2,046	
2. 受取配当金		7,971		9,491	
3. 受取保険金		4,981		18,910	
4. その他		11,671		16,100	
営業外費用		38,986	0.5	48,939	0.5
1. 支払利息		17,512		26,828	
2. 支払手数料		10,000		11,969	
3. その他		11,473		10,141	
経常利益		369,214	5.1	397,232	4.1
特別利益		16,694	0.2	9,801	0.1
貸倒引当金戻入額		16,694		9,801	
特別損失		11,175	0.2	126,417	1.3
1. 固定資産廃棄損		9,381		33,848	
2. 投資有価証券評価損		1,793		5,762	
3. 特別退職費用		-		86,807	
税金等調整前 四半期(当期)純利益		374,733	5.1	280,616	2.9
法人税、住民税及び事業税		194,000	2.7	168,075	1.7
法人税等調整額		26,431	0.4	43,194	0.4
四半期(当期)純利益		207,165	2.8	155,735	1.6

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円、単位未満切り捨て)

科 目	期 別	( 参 考 )	
		当 第 3 四 半 期 ( 自 平成16年 3月 1日 至 平成16年11月30日 )	前 連 結 会 計 年 度 ( 自 平成15年3月 1日 至 平成16年2月29日 )
		金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1.税金等調整前四半期(当期)純利益		374,733	280,616
2.減価償却費		392,596	547,886
3.貸倒引当金の減少額		16,694	9,801
4.退職給付引当金の減少額		37,425	61,536
5.役員退職慰労引当金の増減額		87,181	10,707
6.受取利息及び受取配当金		9,150	11,538
7.支払利息		17,512	26,828
8.特別退職費用		-	86,807
9.固定資産廃棄損		9,381	33,848
10.投資有価証券評価損		1,793	5,762
11.売上債権の減少額		435,107	93,329
12.たな卸資産の減少額		675	153,933
13.仕入等債務の増減額		390,851	73,656
14.その他		47,984	20,955
小 計		738,483	1,251,456
15.利息及び配当金の受取額		9,160	11,531
16.利息の支払額		15,001	26,837
17.特別退職費用の支払額		-	86,807
18.法人税等の支払額		115,258	222,102
営業活動によるキャッシュ・フロー		617,383	927,241
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1.有形固定資産の取得による支出		342,590	495,018
2.無形固定資産の取得による支出		9,679	8,758
3.投資有価証券の取得による支出		1,397	11,598
4.その他		25,780	20,610
投資活動によるキャッシュ・フロー		327,887	494,764
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1.短期借入金の純増加額		500,000	-
2.長期借入れによる収入		500,000	100,000
3.長期借入金の返済による支出		1,560,000	116,000
4.配当金の支払額		128,546	128,527
5.その他		1,575	1,616
財務活動によるキャッシュ・フロー		690,122	146,144
現金及び現金同等物の増加額		400,626	286,331
現金及び現金同等物の期首残高		1,612,762	1,326,431
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		1,212,135	1,612,762

## (セグメント情報)

### 1. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期(自平成16年3月1日 至平成16年11月30日)

(単位:千円、単位未満切り捨て)

	事務用品等	不動産賃貸	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
外部顧客に対する売上高	6,969,138	316,759	7,285,897	-	7,285,897
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	864	864	(864)	-
計	6,969,138	317,623	7,286,762	(864)	7,285,897
営業費用	6,651,445	252,920	6,904,365	(864)	6,903,501
営業利益	317,693	64,703	382,396	-	382,396

前連結会計年度(自平成15年3月1日 至平成16年2月29日)

(単位:千円、単位未満切り捨て)

	事務用品等	不動産賃貸	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
外部顧客に対する売上高	9,236,844	385,609	9,622,453	-	9,622,453
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	1,156	1,156	(1,156)	-
計	9,236,844	386,766	9,623,610	(1,156)	9,622,453
営業費用	8,984,183	239,803	9,223,987	(1,156)	9,222,830
営業利益	252,660	146,962	399,623	-	399,623

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品又は内容

事務用品等 ファイル、バインダー・クリヤーブック、収納整理用品などの製造業他  
不動産賃貸 本社ビルの一部等の賃貸業

### 2. 所在地別セグメント情報

前連結会計年度及び当第3四半期とも、在外支店及び在外連結子会社がないため該当事項はありません。

### 3. 海外売上高

前連結会計年度及び当第3四半期とも、海外売上高は連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。